

## 千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.95

【発行】千葉県テレビ伝道協力会  
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2  
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」  
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072  
E-mail: [chiba@life-line.tv](mailto:chiba@life-line.tv)  
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>  
郵便振替: 00110 - 8- 579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台  
2-1 OCCビル  
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650  
E-mail: [mail@pba-net.com](mailto:mail@pba-net.com)  
ホームページ <http://www.pba-net.com>  
でんわ世の光 03-3291-9061

### 「すべての造られた者に福音をのべ伝えよ」

日本ホーリネス教団 袖ヶ浦キリスト教会牧師 杉本 俊二

主イエスはご昇天前に弟子たちに宣教の使命をお与えになりました。福音の恵みにあずかった人々により今日まで世界に宣教が続けられてまいりましたが、皆さんお気づきの様に今日程福音の恵みを必要としている時代はないと思います。伝道という働きは、昔も今も確実性から言っても1対1(マンツーマン)でしょう。この原点を忘れてはならないと思います。「人から直接人に手渡してゆく」どのような時代にあってもこれを怠ってはならないと思います。私達の回りに又私たちが入ってゆける場に直接福音を手渡す——これはメディアの発達していない昔から行なわれてきたのです。教会も色々な努力、アイデアを用いました。色々なカルチャーを通じて、趣味同好会を通じて人々に福音を手渡す、そのような方法でも少なくとも教会に誘うことが出来ますが、しかし私達が入ってゆける場、出会える人々は限られています。その他の不特定多数の人々がいるのですから。この人々も福音を伝えるべき対象者なのです。現代はあらゆるメディアを通じて情報を送ることができる時代です。そのなかでも一番身近なテレビ放送を用いる手段があります。ライフ・ラインは千葉テレビより放送され、その不特定多数の人々に福音を届け教会案内を呼びかける役目を負ってくれています。その為には資金が要ります。それを支えてゆく事も大切な伝道の一環であると思います。

この者が栃木に2年間在任していた時、『栃木放送を用いてライフ・ラインを!』との声が上がるとこの者も三役に名を連ね何度も決起集会を行ないましたが、結局立ち消えになったという苦い経験があります。千葉県には2年前に転任で参りましたが、すでにこの働きがなされている事を知り感謝です。この為に多くの教会、個人が、企業も賛同協力されている事は嬉しい限りです。ただ忘れてはならない事は、この働きに賛同協力しているから、自分は伝道しているのだと思い込んではいけないという事です。あくまでも伝道の原点に立ち続ける事を忘れてはならないと思います。ライフ・ラインは教会案内を不特定多数の人々に与えるチャンスとなる働きの役目をします。しかし新しい方々を教会に迎えられた時から私達はマンツーマンの伝道をしなければなりません。昔も今も伝道はマンツーマンが原点であり、基本であり、一番大切な方法ですから! その事を心しながら、協力する者とならせていただきたいものです。

お茶の間に福音!

毎週土曜朝7時は、千葉テレビ「ライフ・ライン」でお楽しみ下さい。